

# 周防大島町の話題



▲中国経済産業局長賞を受賞した2人(右から宮田和弥さん、木口真唯子さん、青木朋人中国経済産業局長)

## 政策アイデアで中国経済産業局長賞

12月2日、内閣府および経済産業省が実施する「地方創生☆政策アイデアコンテスト2022」において、周防大島高校3年生の木口真唯子さんと宮田和弥さんの政策アイデア「みんなで繋ぐ未来の環」が中国地域の応募作品の中から中国経済産業局長賞を受賞し、その授与式が周防大島高校で開催されました。

授与式後には、受賞アイデアのプレゼンテーションが行われ、木口さんと宮田さんは、周防大島の現状の分析と課題解決のための政策提案を行いました。

2人は、12月10日に行われた全国大会の最終審査において発表を行い、NEC賞など4つの協賛企業賞を受賞しました。

## 年賀はがきに新年の抱負

12月9日、手紙の書き方を学び、手紙を書くことでの表現力やコミュニケーション能力を育ててもらおうと、町内3つのライオンズクラブが町立小学校の児童に年賀ハガキを寄贈しました。

贈呈式が行われた沖浦小学校では、1・2年生を対象に年賀状の書き方教室が行われ、年賀ハガキをもらった子ども達は、早速おじいちゃん、おばあちゃんや家族に宛てて、新年に頑張ることを書き込んでいました。



▲沖浦小学校で行われた年賀ハガキの贈呈式



▲新たに新設された「周防大島リレーマラソン」のスタートの様子

## 新しくなった大島一周駅伝大会

12月18日、リニューアルされた大島一周駅伝競走大会と新設された「周防大島リレーマラソン」が開催され、総勢42チームが健脚を競いました。

一般・高校ともに男女混成・女子単独チームでの参加も可能となった大島一周駅伝。選手たちは久賀庁舎前をスタートとする7区間43kmのタスキをつなぎました。

また、周防大島リレーマラソンは、明新小学校前をスタートとする7区間29.6kmを中学生3人・高校生2人・一般2人のチームで走り抜けました。